

平成12年10月31日

各位

上場会社名 株式会社 堀場製作所
 本社所在地 京都市南区吉祥院宮の東町2番地
 コド番号 6856
 上場取引所(所属部) 東証・大証市場第一部, 京証
 問合せ先 責任者役職名 常務取締役
 氏 名 山岡 公 美
 T E L 京都(075)313-8121

平成13年3月期業績及び利益配当予想の修正について

1. 業績予想及び利益配当予想の修正

(百万円未満切捨)

平成12年9月期(中間期)単独決算予想(平成12年3月21日~平成12年9月20日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 中間配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回(平成12年5月)予想(A)	14,700	550	700	380	3.00
今回(平成12年10月)予想(B)	14,240	540	915	435	3.00
増減額 (B) - (A)	460	10	215	55	-
増減率{(B) - (A)} / (A)	%	%	%	%	%
	3.1	1.8	30.7	14.5	-

平成13年3月期(通期)単独決算予想(平成12年3月21日~平成13年3月20日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 中間配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回(平成12年5月)予想(A)	30,000	1,200	1,420	760	7.00
今回(平成12年10月)予想(B)	30,000	1,200	1,570	770	7.75
増減額 (B) - (A)	-	-	150	10	0.75
増減率{(B) - (A)} / (A)	%	%	%	%	%
	-	-	10.6	1.3	10.7

2. 修正理由

- (1) 平成12年9月期(中間期)単独決算の売上高は、主力の自動車排ガス測定装置が円高の影響もあり海外向けを中心に減少となりましたが、次なる柱として注力している医用、半導体の両部門が順調な伸びを示したことより、前回予想に比べ3.1%の微減(前年同期比では3.2%の微増)にとどまる見込です。一方、利益面では、ユーロ安や価格競争の影響があったものの、コストダウン効果及び関係会社受取配当金の増などにより、経常利益、当期純利益は夫々前回予想に比べ、30.7%、14.5%の増益となる見込です。(前年同期比では、営業利益34.3%、経常利益61.7%、当期純利益57.0%の増益の見込)
- (2) 平成13年3月期(通期)単独決算の見込は、売上高及び営業利益については前回予想通りを見込んでおりますが、経常利益、当期純利益につきましては、中間期の業績の影響により、夫々10.6%、1.3%の増益となる見込です。
- (3) 中間配当金は前回予想通りの3円(前年同期比1円増配)とし、年間配当金は当社基準配当性向に基づき算出し、前回予想に比べ75銭増配の7円75銭(前期比1円75銭増配)の見込であります。

3. 平成12年3月期の実績(平成11年3月21日～平成12年3月20日)

単体(中間期)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当 た り 中 間 配 当 金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前中間期(平成11年9月期)実績(A)	13,803	402	566	277	2.00
今回(平成12年9月)予想(B)	14,240	540	915	435	3.00
増減額 (B) - (A)	437	138	349	158	1.00
	%	%	%	%	%
増減率{(B) - (A)} / (A)	3.2	34.3	61.7	57.0	50.0

単体(通期)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当 た り 中 間 配 当 金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(平成12年3月期)実績(A)	28,032	1,197	1,402	577	6.00
今回(平成12年10月)予想(B)	30,000	1,200	1,570	770	7.75
増減額 (B) - (A)	1,968	3	168	193	1.75
	%	%	%	%	%
増減率{(B) - (A)} / (A)	7.0	0.3	12.0	33.4	29.2

以 上